



夢を語ろう、手をつなごう。

しののめ信用金庫

NEWS RELEASE

2023年11月8日

しののめ信用金庫 上半期決算概要を公表

コア業務純益は前年同期比 193 百万円増加し 1,526 百万円を計上

- ▼ しののめ信用金庫（理事長 横山 慶一）は、令和 5 年度上半期決算概要を公表した。
- ▼ 当金庫は金融面に加えて本業面においてもお客様を徹底的に支援する事が重要であると認識したうえで、令和 5 年度も新たなソリューションメニューを開始しました。当金庫自らが有料職業紹介事業を行い、お客様の人材に関する課題を解決するスキーム「しののめ人材サービス」の導入です。また多様な経営課題への解決を目的とした投資専門子会社しののめキャピタル株式会社も開業しており、本業支援を通じた地域経済の発展に精一杯、貢献したいと考えております。
- ▼ 損益について
経常利益については、昨年度に国債等債券償還益を 211 百万円計上したこと等により、前年度同期比 119 百万円減少しました。
当期純利益は前年同期比 123 百万円減少し 918 百万円となりましたが、本業の収益力を示すコア業務純益は資金運用収益の増加により前年同期比 193 百万円増加し、1,526 百万円となりました。
- ▼ 自己資本比率は国内基準で求められている 4%を上回る 8.25%（前年同期比 0.06%上昇）となりました。
- ▼ 金融再生法に基づく開示債権（不良債権）は、19,888 百万円、その内訳は「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」が 3,588 百万円、「危険債権」が 12,774 百万円、「要管理債権」が 3,525 百万円。不良債権比率（金融再生法に基づく開示債権比率）は、4.56%と低い水準です。



夢を語ろう、手をつなごう。

しなのめ信用金庫

NEWS RELEASE

前年同期（令和4年9月期）との増減を、主な開示項目ごとに表でまとめると以下のとおりです。

金額単位：百万円

開示項目	4年9月期	5年9月期	増減値	増減率
預金積金残高	1,057,953	1,056,921	△ 1,032	△ 0.09 %
貸出金残高	438,911	434,308	△ 4,602	△ 1.04 %
業務純益	1,462	1,246	△ 215	△ 14.75 %
実質業務純益	1,457	1,272	△ 184	△ 12.67 %
コア業務純益	1,332	1,526	193	14.52 %
経常利益	1,425	1,306	△ 119	△ 8.35 %
当期純利益	1,042	918	△ 123	△ 11.83 %
金融再生法に基づく 開示債権（不良債権）	17,795	19,888	2,092	11.76 %
開示債権比率 （不良債権比率）	4.04%	4.56%	0.52%	-

（計数については単位未満を切り捨てて表示しています）

本件に関するご照会は、下記までお問い合わせくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

〒370-0851 群馬県高崎市上中居町 58 番地

しなのめ信用金庫 総合企画部 加藤

TEL 027-330-1175

FAX 027-326-5522

以上